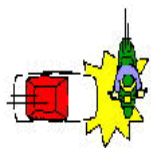


新聞配達員のみなさんへ



朝刊配達時間帯の道路は

「**ま・さ・か**」がっばいです！

ま→まあいいか運転、**さ**→酒酔い運転、**か**→過労運転

そこで、バイクや自転車で配達する皆さんは

★「だろう運転」でなく「かもしれない運転」を心掛け
ましょう！

★反射機能付き安全ベスト（**反射チョッキ**）を着用しま
しょう！

雨天時に転倒、凍結路面で転倒に注意！

★配達業務は早朝作業が多く、天候に影響されるだけ
に、出発前に必ず天候と自分の装備の確認をしまし
よう！



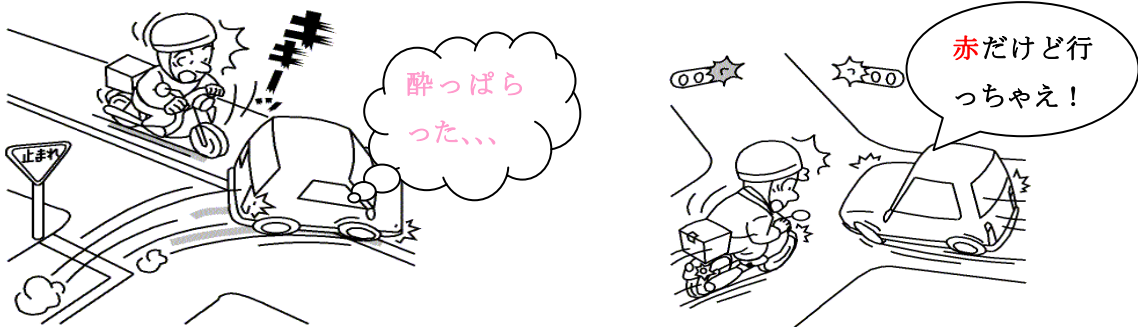
福岡県下では毎年 100 人以上の新聞配達員が配達中に**大怪我**や**亡くなったり**しています。

その半数以上は交通事故によるものです。



交通事故災害は**大きなケガ**になりやすい！

2006年から2009年までに配達中の交通事故で8名死亡、2010年も2名の方が交通事故の犠牲になっています。



交通事故の次に多いのは滑った転んだの転倒災害です。



その多くは**骨折**！

新聞配達業務における安全確認のポイント

(朝刊配達の時間帯は、残念ながら、居眠り運転のトラック、飲酒運転の乗用車、乱暴運転のオートバイが走っています。)

バイクや自転車で配達するあなた、自分自身を守る工夫をしましょう！

- ① バイク、自転車に乗る時は必ずヘルメットを被り、あご紐も締めましょう。
- ② 前照灯を必ず点灯しましょう。
- ③ 反射チョッキを着用しましょう。
- ④ 服装は、動きやすく、履物は滑りにくいものを履きましょう。
- ⑤ 出発前にバイクのライト、ウィンカー、ブレーキランプ、ブレーキの効き具合など(自転車はライトとブレーキの効き具合)を点検しましょう。
- ⑥ 出発前に天候や路面の状況を確認しましょう。
- ⑦ 積み込んだ新聞が移動中に荷崩れしないようにネットやカバー等を使い固定しましょう。
- ⑧ 自転車やバイクに積み込む新聞の量は、運転操作に支障のない量で、前後のバランス等も考慮した上で、標準量を設定しておきましょう。

